

回 答 書

令和5年8月 10 日
総務局地域防災課

件名 令和5年度横浜市広域避難場所現況調査・適地解析等委託
標記件名にかかる質問について、次のとおり回答します。

仕様書等該当箇所	質問内容	回答
(3)避難場所の安全性の検討及び、収容定員の算定 ア 安全性の検証 イ 収容定員の算定	広域避難場所の浜田理論に基づく輻射熱シミュレーションの結果は、既検討結果（広域避難場所調査の過年度報告書）と同じ計算結果（安全面積・準安全面積の図、使用可能面積や収容定員などの数値）になるなど、計算結果の整合性を図る必要があるのでしょうか。	避難場所内外に変化がない場合には、整合性を図る必要性はありません。
(5)学識経験者などへのヒアリング	学識経験者などへのヒアリングの予定回数は何回でしょうか。	1名について2回程度、計4回程度を予定しています。